

## 圏外のアンテナ

[桃・二刀流]の巻

一昨日の26日は、「ふくしま桃の日」だった。

今年、JAふくしま未来が日本記念日協会に申請し、7月13日、8月8日と、3日揃って登録された。

最初にそれを聞いた時、3日もあってどういうこと?と思った。調べてみると、桃は品種が多く「はつひめ」から始まり、「あかつき」などを経て、「さくら白桃」に至るまで、出荷の時期が長期間にわたるから、「桃の日」も3回必要のようだ。プロモーションを考えてのことらしい。

確かめた範囲で、桃の日を定めている県が、他に2つあった。山梨の「やまなし桃の日（7月19日）」と岡山の「白桃の日（8月9日と10日）」である。

そこで改めて、最新の全国生産量ランキングを見てみると、山梨、福島、長野がトップ3。面積あたりの生産性は福島がトップ。遠からず、福島がランキング首位に躍り出るのはないだろうか。

そしてもう一つ、気になるデータが目にとまった。なんと福島市は一世帯あたりの桃への年間支出額でも、堂々の全国1位だった。2位の岡山市、3位の甲府市を2倍近く引き離している。（総務省家計調査、県庁所在地間での比較）。

なるほど、ふくしまは桃の名産地であり、同時に、日本一の消費地。作っては食べ、食べては作り……。正真正銘の二刀流。筋金入りの桃好き県なのである。

話は変わるが、人気のご当地キャラクターふなっしーの鉄板ネタに、こんなものがある。「好きな食べ物は？」と聞かれたら、あの甲高い声で「桃！」と答えるのだ。質問した人は一瞬ポカーン。「梨じゃないんか〜い！」と、大爆笑するお約束。そう。桃は、梨の妖精さえも虜にする、百戦錬磨の果物なのである。

不審な事件が立て続けに起きている。集団窃盗にも、献上品騒動にも負けてくれるな。

おいしいふくしまの桃の季節は、今が旬！

=2023年7月28日掲載=

